

2008年1月15日

## センターの歩み

(2007年11月～2008年12月)

同志社大学社会福祉教育・研究支援センター長 埋橋孝文

### 1. 国際講演会の開催

- 1) 同志社社会福祉国際講演会 (2007年11月9日, 於・臨光館210) **40名参加**  
テーマ: 「中国の社会と社会政策」  
講演1: 林 卡 (南京大学教授「現代中国における社会の質」)  
講演2: 周 曉虹 (南京大学教授)「中国の中間層」
- 2) 同志社社会福祉国際講演会 (2008年1月25日, 於・寒梅館202) **30名参加**  
テーマ: 「台湾における福祉政策の最近の動向」  
講師: 詹 火生 (国立台湾大学教授・前台湾社会政策学会会長・元労働大臣)
- 3) 社会福祉／社会政策国際カンファレンス (2008年3月12日, 於・臨光館201) **100名参加**  
テーマ: 「社会福祉・社会政策研究のフロンティア」  
講師: D. リー教授 (ロヨラ大学), J. ブラッドショー教授 (ヨーク大学), P. G. エデバルク教授 (ルンド大学), 宋鄭府教授 (尚志大学)
- 4) 社会福祉国際講演会 (2008年3月22日, 於・弘風館5階会議室, 関西社会保障法研究会との共催) **20名参加**  
テーマ: 「シティズンシップ概念の変容とワークフェア」  
講師: ジョエル・F・ハンドラー (カリフォルニア大学教授)
- 5) 社会保障／社会福祉国際講演会 (2008年7月28日, 於・寒梅館211) **60名参加**  
テーマ: 「韓国社会保障制度の3つの争点ー公的年金, 民営医療保険, バウチャー」  
講師: 金 淵明教授 (韓国・中央大学)
- 6) 社会福祉国際講演会 (2008年12月13日, 於・臨光館301) **110名参加**  
テーマ: 「社会福祉教育の国際的最新動向」  
講師1: ダニエル・リー教授 (アメリカ・ロヨラ大学)  
講師2: P・グンナー・エデバルク教授 (スウェーデン・ルンド大学)

### 2. 国際アドバイザー・コミッティの開催

- 1) 第1回 2008年3月11日, 於・溪水館1階会議室, 出席 Daniel Lee 教授, P. Gunnar Edebalk 教授, Jonathan Bradshaw 教授, 宋鄭府教授  
2008年4月 *INTERNATIONAL ADVISORY COMMITTEE (IAC) CONSULTATION REPORT* 受領
- 2) 第2回 2008年12月12日, 於・溪水館1階会議室, 出席 Daniel Lee 教授, P. Gunnar Edebalk 教授

### 3. 講演会・ワークショップの開催

- 1) 社会福祉教育・研究支援センター開設記念講演会 (2007年12月8日, 於・至誠館3階大教室) **200余名参加**  
講演1 岩田正美 (日本女子大学教授) 「社会福祉研究の意味」  
講演2 武川正吾 (東京大学教授) 「これからの社会政策研究」
- 2) 講演会&シンポジウム (2007年12月8日, 於・至誠館3階大教室, 主催・同志社大学社会福祉学会) **200余名参加**  
講演 橘木俊詔 (同志社大学経済学部教授) 「格差社会の現実とその課題」  
シンポジウム 「貧困問題再考ー格差社会にどう取り組むのか」
- 3) 「平和・非暴力について私の言葉で語ろう Part2 ジェンダーバイオレンス」 (2008年11月12日, 臨光館207, 主催・同志社大学社会福祉学会「ピースプロジェクト」) **30名参加**  
講師: 井上摩耶子 (ウィメンズカウンセリング京都), グループ・ディスカッション
- 4) 講演会&シンポジウム (2008年12月13日, 於・臨光館201教室, 主催・同志社大学社会福祉学会) **120名参加**  
講演 大沢真知子 (日本女子大学教授) 「ワークライフバランスー個人が主役の働き方をもとめて」  
シンポジウム 「ワークライフバランスー福祉職場に働く女性」

### 4. ケース・カンファレンス&スーパーバイザー養成講座

- 1) ケース・カンファレンス連続講座  
テーマ「援助を深める事例研究の意義と方法」  
講師: 岩間伸之 (大阪市立大学准教授)  
第1回理論編 (2008年3月8日) **98名参加**  
第2回実践編 (2008年5月31日) **20名参加**  
  
テーマ「基礎から学ぶ気づきの事例検討会」  
講師: 渡部律子 (関西学院大学教授)

第1回理論編 (2008年12月20日) 103名参加

第2回実践編 (2009年3月21日予定)

## 2) スーパーバイザー養成講座

「よいスーパーバイザーを目指して」

講師：福山和女 (ルーテル学院大学教授)

Part1 (2008年3月14, 15日) 39名参加

Part2 (2008年9月22, 23日) 24名参加

## 5. センター教育・研究プロジェクト

- 1) 「福祉でまちづくり in 京都」プロジェクト (リーダー：上野谷加代子)
- 2) 「福祉サービスとマンパワーに関する国際比較」プロジェクト (リーダー：埋橋孝文)
- 3) 「産業メンタルヘルスにおける自殺予防」プロジェクト (リーダー：木原活信)
- 4) 「実習教育研究」プロジェクト (リーダー：空閑浩人)
- 5) 「福祉専門職のキャリア形成に関するプロジェクト」 (リーダー：小山隆)
- 6) 「事例研究研修プロジェクト」 (リーダー：野村裕美)
- 7) 「介護保険制度における要支援ケースの健康・機能実態と介護ニーズの推移」プロジェクト (リーダー：山田裕子)

## 6. センター・ニュースレターの発行

- No.1 特集・センター2007年度の歩み 2008年6月10日発行
- No.2 特集・センター開設記念講演会 2008年6月10日発行
- No.3 特集・事例研究・研修プロジェクトの活動紹介 Part.1 2008年10月30日発行
- No.4 特集・センター3つの活動紹介 2008年10月30日発行

## 7. その他

- 1) 院生との懇談会 2008年7月開催 院生9名出席, カリキュラム改正について懇談
- 2) 院生海外フィールドワーク旅費助成 2007年度1名 (アメリカ), 2008年度8名 (アメリカ, イギリス, オーストラリア, 中国, 韓国, ネパール)

.....

## 8. 今後 (2009年度) の予定

### **継続事業**

- 1) 大学院社会福祉学専攻 新カリキュラムの実施 (2009年4月から)
- 2) 各種講演会の開催
- 3) ケース・カンファレンス, スーパーバイザー養成講座の開催
- 4) 7つの教育・研究プロジェクトの研究活動
- 5) 院生海外フィールドワーク旅費助成
- 6) ニュースレターの発行 (2009年10月, 2010年3月)

### **新規事業**

- 1) 院生主体国際セミナーの開催 (2009年7月予定, 中国, 韓国から院生4名参加)
- 2) 小規模研究会の開催 (年間6回ほど, 院生が企画・運営)
- 3) 文科省大学院教育助成 (GP) 総括講演会の開催 (2009年12月予定)
- 4) 7つの教育・研究プロジェクトの成果報告会 (2009年12月予定)
- 5) 7つの教育・研究プロジェクトの成果 (書籍) 刊行 (2010年2月刊行予定)

以上